

算数・数学科授業改善のためのチェックリスト

平成28年度全国学力・学習状況調査における課題の改善点についてチェックリストを作成してみました。今後の授業の折々の中で、課題改善のための取組が行われたか振り返ってみましょう。なお、残りの空欄には自校独自の改善策を記入して、学力向上のための取組を推進しましょう。

【小学校版】

課題となっている指導事項	12月	月
日常生活において、多くの場面で割合が用いられていることを実際に確認させるような指導を行った。 (1を超える割合についても確認する。)		
基準量と比較量の関係を数直線などを用いて捉える場面を設ける指導を行った。問題場面がどのようなことを表しているのかを理解し、そのイメージを数直線などを用いて表現することを大切にしていける活動を意識して取り入れた。		
具体場面において、言葉や数、式、図、表等を用い関連付けたり、考えやすい数値を用いて理解を深める指導を行った。		
資料から、情報を読み取らせたり、比較させたりし、その資料について言えることを具体的な数値等を用いて、説明させる指導を行った。		
一人だけで最初から解決を図る機会を設定し、考えを記述させる指導を行った。 例 ・ Web システムの単元の評価問題に取り組ませる時間を設定 ・ 単元末に取り組む時間を設定 ・ 授業内で部分的に意図して、取り組ませる時間を設定		
問題が与えられたとき、まず、問題文中に解決するために必要な条件は無いのか検討させたり、その情報を整理し、問題の状況を把握させる指導を行った。 例 ・ 数値を抜き出す。絵で表し状況をつかむ。下線を引く。 ・ 線分図などの図で表す。 ・ 表を書いてみる。 ・ グラフを書いてみる。		

【中学校版】

課題となっている指導事項	12 月	月
事象から変化や対応の様子を調べる活動を取り入れたり、式、表、グラフなどを関係づけながら理解させる指導を行った。 例 新たな関数（2 年一次関数，3 年二乗に比例する関数）の学習の際に，比例や反比例等と比較させる学習（表，グラフ，式に加えて，増加量，変化の割合，変域などについて関連付け，説明できるようにする。）		
結論を導くために何がわかればよいかを明らかにさせたり，与えられた条件を整理させたり，着目すべき性質や関係を見いだし，事柄が成り立つ理由を筋道立てて考えたりさせ，証明させる指導を行った。		
コンピューターを利用し，ある条件を変えずに，図形の形を変えて観察させ，成り立つ事柄を予想させ，証明させ，証明のよさを実感させる指導を行った。		
一人だけで最初から解決を図る機会を設定し，考えを記述させる指導を行った。 例 ・ Web システムの単元の評価問題に取り組ませる時間を設定 ・ 単元末に取り組む時間を設定 ・ 授業内で部分的に意図して，取り組ませる時間を設定		